



©2005 石塚真一/小学館

第381号<令和7年(2025年)2月19日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

長野県警察

■オーストラリア大使館の協力で安全スキーを呼びかけ

バックカントリースキーの遭難が相次いでいます。中には日本を訪れた外国人スキーヤーが遭難するケースも起きています。長野県山岳高原観光課(県遭難防止対策協会事務局)では、在日オーストラリア大使館の協力で大使館のSNSのアカウント(X、Instagram、Facebook)を通じて、バックカントリースキーに潜む危険や遭難しないための対策を発信していただきました。下記のURLをご確認ください。

⇒ <https://x.com/AustraliaInJPN/status/1884073922972508265>

⇒ <https://www.instagram.com/p/DFWngczo7ky/>

⇒ <https://www.facebook.com/AustraliaInJPN/posts/>

pfbid0gKbGsagxV2tAvDYrEEaUZasUdvwxw4BqFWQDW1bY9x8AyoABkttiDRy9bxRKNmCl

■外国人向け啓発動画&雪山・バックカントリー安全啓発動画 公開中!



「Ski Safety in NAGANO」

⇒ <https://db.go-nagano.net/en/staying-safe-in-the-backcountry/>

「バックカントリー装備」

⇒ https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi_ufRlo

「雪山での危急時に役立つ簡易雪洞」

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=EEnTxQRrieM>

■御嶽山 噴火警戒レベル「2」に引き上げ!

気象庁は、御嶽山で火山性地震が増加し、今後、噴火が発生するおそれがあるとして、1月16日(木)「火口周辺警報」を発表、噴火警戒レベルを「2」(火口周辺規制)に引き上げました。

“地元町村等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。”

気象庁<<御嶽山の活動状況>> https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/312.html

御嶽山火山防災協議会<<木曾御嶽山安全対策情報>> <https://www.ontake-volcano.jp/kisei/>

～信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト～

信州の安全登山の推進に御支援を!

【寄付募集サイト】



■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
2/09 日 (先々週発生)	長野市戸隠地籍	男	72	行方不明	不明	単独 で長野市戸隠周辺へ登山に出かけたまま、行方不明に
2/10 月	戸隠連峰佐渡山	男	41	無事救出	道迷い	単独 でバックカントリーを滑走中、道に迷い、行動不能に
2/10 月	根子岳	男	51	無事救出	雪崩	単独 でバックカントリーを滑走中、雪崩に巻き込まれてスキー板を紛失し、行動不能に
2/10 月	八ヶ岳連峰 赤岳	男	65	負傷	転倒	2人パーティで山小屋に滞在中、階段で転倒、負傷
2/10 月	毛無山	男	50	無事救出	道迷い	2人パーティでスキー場の管理区域外を滑走中、道に迷い、行動不能に (バックカントリー)
		女	37			
2/11 火	八ヶ岳連峰 横岳	男	51	無事救出	道迷い	単独 で杣添尾根を下山中、滑落後に道に迷い、行動不能に
2/14 金	野沢温泉村 地籍の山林内	男	31	無事救出	道迷い	2人パーティでスキー場の管理区域外を滑走中、道に迷い、行動不能に (バックカントリー)
		男	39			

■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

先週、長野県内では、7件の山岳遭難があり、1件は行方不明遭難(先々週に発生)です。

今シーズンは、北部を中心に積雪が非常に多い状況です。そのため、バックカントリーや登山、トレッキングでルートを誤ると、スキーやスノーシュー無しでは、胸まで雪に埋まってしまう場所もあります。また、ふかふかのパウダースノーに行く手を阻まれ、クライミングスキンやスノーシューがあっても、登り返しが困難な場合もあります。自身が入山する山域の積雪状況を調べるとともに、悪天候時は、ホワイトアウトとなり、進行方向がわからなくなる場合もあるため、慎重な計画をお願いします。

《雪崩に警戒》

大量の降雪後は、「表層雪崩」が発生しやすくなり、自身や仲間が雪崩を誘発して巻き込まれるリスクが高まります。

雪崩遭難では、現場における初期対応が極めて重要(生存救助のポイント)です。

雪崩対応装備(ビーコン・プローブ・ショベル)を持っていますか？

ビーコンやプローブが無ければ、自身や仲間が埋没した際に、探してもらうことも、探すこともできません。雪崩の雪は重いので、手で掘ることは困難です。ショベルが無ければ、迅速に掘り起こすことはできません。緊急時に、使いこなせる訓練をしましょう。

《雪崩対応装備は御守りではありません。持っているから雪崩に遭わない訳でもありません》

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～2月16日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	21	1	2	7	18	28	10
うち)単独登山	9	1	2	1	5	9	4
令和6年	27	6	0	4	24	34	10
うち)単独登山	10	2	0	0	8	10	2
前年同期比	-6	-5	+2	+3	-6	-6	±0
うち)単独登山	-1	-1	+2	+1	-3	-1	+2

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～2月16日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	0	0%	0	0	0	0
	後立山	6	28.6%	0	0	2	9
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	6	28.6%	0	0	2	9
中央アルプス	1	4.8%	0	0	1	0	1
南アルプス	1	4.8%	0	0	1	0	1
ハヶ岳連峰	2	9.5%	0	0	1	1	2
その他の山岳	11	52.4%	1	2	2	8	13
計	21		1	2	7	18	28



■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～2月16日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	2	9.5%	1	0	1	0	2
転倒	6	28.6%	0	0	6	0	6
病気	1	4.8%	0	0	0	1	1
道迷い	8	38.1%	0	0	0	13	13
落石	0	0%	0	0	0	0	0
雪崩	1	4.8%	0	0	0	1	1
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0%	0	0	0	0	0
不明・他	3	14.3%	0	2	0	3	5
計	21		1	2	7	18	28

■男女別・年齢別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～2月16日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	2	2	9 36.0%	0	0	0	0	0	2 66.7%	2	11 39.3%
20代	0	0	0	3	3		0	0	0	0	0		3	
30代	0	1	1	2	4		0	0	0	2	2		6	
40代	0	0	2	2	4	9 36.0%	0	0	0	0	0	1 33.3%	4	10 35.7%
50代	0	0	1	4	5		0	0	1	0	1		6	
60代	0	0	2	2	4	7 28.0%	0	0	0	0	0	0 0%	4	7 25.0%
70以上	1	1	0	1	3		0	0	0	0	0		3	
計	1	2	6	16	25		0	0	1	2	2		28	
率	89.3%						10.7%							

* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝